

# 地方創生推進タイプ (先駆型・横展開型・Society5.0型)

# 事業概要【ドローンによる活力ある中山間地域まちづくり事業】

推進当初

申請者	岩手県	初回採択回	令和2年度第2回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	29,467千円 (3,664千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中山間地域における買物弱者に対して、ドローンを活用した日用品配送システムを構築し、安全・安心な暮らしの実現を目指す</li> <li>・ドローンを活用した林業生産性の向上を図り、持続可能な林業経営を目指す</li> <li>・ドローン等の未来技術の理解増進を図る</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ドローンを活用した買物弱者に対する日用品配送システムの構築及び林業生産性向上への取組</li> <li>・実証実験等 (委託料) 3,000千円</li> <li>○事業の進捗管理</li> <li>・有識者による評価など (謝金ほか) 422千円</li> <li>○未来技術の普及啓発に向けた報告会の開催</li> <li>・開催経費 (会場使用料ほか) 242千円</li> </ul>	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 60%;"> <p><b>【買物弱者対策／林業生産性向上】</b>                      いわてドローン物流研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少量多配送受発注システム開発実証</li> <li>・カラマツ等苗木運搬実証等</li> </ul> </div> <div style="background-color: yellow; border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center; width: 15%;"> <p><b>社会実装</b></p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 60%;"> <p><b>【活動計画／普及啓発】</b>                      いわて未来技術社会実装推進会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドローン活用方針／計画／評価／検証</li> <li>・未来技術先端動向把握 (ドローンの多用途利用／他の先端技術導入戦略検討)</li> <li>・未来技術に関するワークショップ開催等</li> </ul> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> </div>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ドローン物流利用申込者数 (+210人)</li> <li>②木材を使用した素材生産数 (+320m<sup>3</sup>)</li> <li>③未来技術普及啓発活動参加人数 (+1,000人)</li> </ul>	関連URL	<a href="https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html">https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html</a>

# 事業概要【日本のふるさと遠野風の丘しごと創生プロジェクト】

推進当初

申請者	岩手県遠野市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	149,556千円 (8,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅「遠野風の丘」のゲートウェイ機能の充実を図り、関係人口の拡大を図る。</li> <li>・商工業者、農業者などと連携し、新商品開発及び販路拡大など販売力の向上を図る。</li> <li>・地域経済を牽引する地域商社の経営力の向上を図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○地域商社の経営基盤強化に係る経営支援人材等の人的支援及び現地スタッフの人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域商社経営基盤強化業務 (委託料) 6,000千円</li> </ul> <p>○県内道の駅と連携した遠野風の丘及び県内道の駅での試験販売会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・試験販売会の実施 (委託料) 1,000千円</li> </ul> <p>○産学官の共同研究として、デジタルキャラクターを活用した地域特産品等自動紹介システムの実証実験の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産学官共同研究事業 (委託料) 1,000千円</li> </ul>		 <p>【道の駅遠野風の丘】</p>  <p>【県内道の駅での試験販売会】</p>  <p>【地域特産品等自動紹介システム】</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①道の駅風の丘販売額 (+1.5億円)</li> <li>②地域経済牽引事業者販売額 (+1.6億円)</li> <li>③道の駅遠野風の丘入込数 (+13万人)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証)</p> <p><a href="https://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/49,72333,265,547,html">https://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/49,72333,265,547,html</a></p>

申請者	岩手県普代村	初回採択回	令和2年度第2回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	46,408千円 (9,811千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	地域資源を生かしたしごとや暮らしの創出による移住者の誘致と、子育て支援をはじめとする定着のための支援を総合的に展開し、都市部から村への人の流れを確かなものとし、持続可能な普代村の実現を目指す。		
事業概要・ 主な経費	<p>○しごとモデル構築 &amp; 採用事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事モデル企画・制作業務、人材募集・採用業務 (委託料) 3,173千円</li> </ul> <p>○しごとモデル深堀り伴走支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実践者伴走支援業務、既存しごとモデルブラッシュアップ業務 (委託料) 4,804千円</li> </ul> <p>○関係人口創出「留村プログラム」&amp; コワーキングオフィスBBF振興事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国民宿舎くろさき荘コワーキング「BLUE BASE FUDAI」利活用促進業務、留村プログラム運営業務 (委託料) 1,834千円</li> </ul>		<p>持続する農山漁村のために必要な仕事を定義、モデル構築&amp;実装</p>
KPI	<p>① 普代村の地域課題解決に資する仕事モデル創出数 (+16モデル)</p> <p>② 仕事モデルに従事する移住者数 (+19人)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.vill.fudai.iwate.jp/gyousei/dai4ji/">https://www.vill.fudai.iwate.jp/gyousei/dai4ji/</a></p>

※経費内訳はR6年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

# 事業概要【ヒロノジン増加プロジェクト】

推進当初

申請者	岩手県洋野町	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	138,600千円 (31,400千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	町に愛着・関心のあるヒロノジン (関係人口) を増やし、町民を含めた町内外のヒロノジンによるコミュニティを作ること、町の定住人口や交流人口の増加、地域の活性化や産業振興を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○ヒロノジン登録制度の運用と登録者の拡大に向けた機能の向上 2,500千円</p> <p>○ヒロノジン案内所の運営と機能の拡充に係る費用 3,280千円</p> <p>○ヒロノジン案内人の設置 (2人) 8,680千円</p> <p>○町外でのヒロノジン増加及びコミュニティ拡大に係るイベント経費 6,050千円</p> <p>○町内でのヒロノジン増加に係るイベント経費 2,420千円</p> <p>○地域資源を活用したトータルブランディングに係る経費 3,630千円</p> <p>○ヒロノジン増加に係るPR経費 4,840千円</p>		<p>The diagram illustrates the project's strategy. At the center is '洋野町' (Yonohiko Town). Three arrows point from it to '地域の課題、ニーズ' (Local issues and needs), '産業' (Industry), and '仕事' (Jobs). A double-headed arrow labeled 'コミュニケーション' (Communication) connects '洋野町' to a group of people icons labeled '関係人口' (Related population). Below these are three boxes: '地域づくり' (Local development), '産業' (Industry), and '仕事' (Jobs). Under '地域づくり' are listed: '空き家活用のお手伝い' (Help with vacant home utilization), 'コミュニティづくり' (Community building), '教育、福祉' (Education, welfare), and '文化 (伝統芸能、工芸、お祭り等)' (Culture (traditional arts, crafts, festivals, etc.)). Under '産業' are listed: '一次産業の担い手就業支援' (Support for primary industry workers), '副業のマッチング' (Part-time job matching), and '観光、特産品の紹介' (Tourism, local product introduction). Under '仕事' are listed: '就業支援' (Employment support), '復業で出来る仕事' (Jobs available upon business recovery), and 'ワーケーション出来る環境' (Environment for workation). A yellow box at the bottom states: '関係人口との絆を深め、定住人口へつなげる' (Deepen ties with related population, connect to permanent residents).</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①関係人口登録者 (アプリ登録者) 数 (+800人)</p> <p>②移住者数 (+10人)</p> <p>③SNSアクセス件数 (+485,000件)</p> <p>④イベントの開催件数 (+17件)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.town.hirono.iwate.jp">https://www.town.hirono.iwate.jp</a></p>

# 事業概要【盛岡AI・IoTプラットフォーム事業】

推進当初

<p>申請者</p>	<p>岩手県盛岡市</p>	<p>初回採択回</p>	<p>令和3年度第1回募集</p>
<p>事業計画期間</p>	<p>R3-R7年度</p>	<p>期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)</p>	<p>73,000千円 (18,550千円)</p>
<p>事業タイプ・類型</p>	<p>地方創生推進タイプ・横展開型</p>	<p>事業分野</p>	<p>ローカルイノベーション分野</p>
<p>目的 (効果)</p>	<p>高度IT人材が魅力を感じる高付加価値の雇用の場を創出し、高度IT人材の流出を防ぐ。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>			
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①地元高等教育機関卒業生の県内就職者数(起業者を含む) (+50人)</p> <p>②プラットフォーム参加登録企業数 (+140社)</p> <p>③参加登録企業による実証実験の実施件数 (+23件)</p> <p>④高度IT人材によるスタートアップ企業の起業数 (+10社)</p>		
	<p>関連URL</p>	<p><a href="https://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/keikaku/sogotekiplan/1030909/1030790.html">https://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/keikaku/sogotekiplan/1030909/1030790.html</a></p>	

# 事業概要【遠隔診療・見守りDX基盤の構築による持続可能な地域づくり事業】

推進当初

申請者	岩手県八幡平市	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	171,200千円 (33,480千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の医療福祉融合DX基盤の実装 (市内全地区、対象者250人～想定) : 2023年度中に大学等研究機関とともに実施した医療福祉融合DX基盤に係る研究事業の内容をもとに、横展開を見据えた導入モデルの確立及び研究事業の中で明らかにされた課題等を踏まえたサービス改善と対象者の拡大を進めていく。引き続き、疾病予測AI開発の規模拡大を着実に進行し、更なる民間投資や事業連携を呼び込みながら、医療福祉×IT産業基盤の確立をさらに進めていく。</li> <li>・地域の医療福祉融合DX基盤の県内展開 : 2023年度までの市内実績を踏まえ、県内他自治体を念頭に横展開を図る。</li> <li>・地域の医療福祉融合DX基盤に係る視察プログラム等の実施 : 視察・コンサルティングプログラムを継続実施する。</li> <li>・セミナー開催 : 本事業の取り組みに対する住民の参加意欲を高めるため、また、市外へ本事業で得た知見を広めるため、成果報告及び医療福祉×ICTを切り口とした講演・パネルディスカッション等を含むセミナーを開催する。参画する利用者の増と市外横展開も含めた取り組みのスケールアップを進めていく。</li> <li>・ICT人材育成 : 医療福祉×IT産業の基盤整備に向け、人材育成プログラムを通じた担い手獲得を図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費	<p>1. 遠隔診療・見守りハイブリッドDX基盤の社会実装 18,300千円 (負担金) 市内全域の患者に拡大し、遠隔での診療・見守り基盤を社会実装する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○遠隔診療基盤システム構築 市内の患者250人程度をベースに遠隔診療の実証実験を行う ニーズを捉えて、より効率的な手法について検証・改善を図る</li> <li>○遠隔見守り基盤システム構築 地域の高齢者160人程度について、遠隔で見守る実証実験を行う ニーズを捉えて、より効率的な手法について検証・改善を図る</li> <li>○地域実装普及啓発 導入によって生じた効果について、地域内外でセミナー等啓発活動を実施 遠隔診療・見守りに係る地域内のニーズ把握</li> <li>○視察受け入れ・コンサルティングプログラム 市内での実績をもとに、他地域での展開に向けた取り組みを実施</li> <li>○疾病予測AIの実証 バイタルを集積することで疾病予測AIの有効性について検証</li> <li>○携帯電話圏外における深化実証 LPWA網対応技術を深化させ、より効率的なアルゴリズムについて検証</li> </ul> <p>2. ICT等人材育成 15,180千円 (負担金) 志のある者を広く内外から集めてICT技術講習を行い、高度人材としてプロジェクトへの参画を促す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○プログラミング技術等講習 より高度なプログラミング言語やメディテックパレーの技術等に関する集中講義で人材を育成する</li> <li>○周知広報活動 インターネットを通じて、動画等のメディアで取り組みを周知する</li> </ul>		 
KPI	<p>①遠隔診療によって医療アクセスを確保することができた患者数 (+500人)</p> <p>②遠隔で無事に見守ることができた参加者の割合 (+95%)</p> <p>③育成したICT人材からプロジェクトに参画した数 (+14人)</p>	関連URL	調整中

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

# 事業概要【バレーボールを活用した地域振興事業】

推進当初

申請者	岩手県紫波町	初回採択回	令和3年度第2回募集
事業計画期間	R3-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	189,370千円 (52,400千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<p>・町の課題として、大きなイベントがない冬季間の来町者が少なく、また、バレーボール専用体育館という恵まれた資源を有しているが、スポーツ施設を切り口とした交流人口の創出などの取組みが不足していることが挙げられる。</p> <p>・本事業は、地域資源であるバレーボールを核として、プロリーグの大会の開催や人材育成事業等を実施することで町の交流人口の拡大、若者の流出抑制や地元回帰を目指すものである。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>○V1リーグ公式戦、東北バレーボールリーグ等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実行委員会運営費負担金 22,844千円</li> <li>・大会開催負担金 24,956千円</li> </ul> <p>○産学官連携による主に若者を対象とする人材育成プログラム事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人材育成プログラム事業負担金 3,300千円</li> </ul> <p>○本事業の事業拡大・収益化を図るための国内外のスポーツ市場におけるデジタルマーケティング調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルマーケティング調査事業委託料 800千円</li> </ul> <p>○町と包括連携協定を締結するVリーグチームのホームタウン間での特産品を通じた交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特産品輸送費、旅費等 500千円</li> </ul>		
KPI	<p>①若者の関連企業等への就職者数 (+12人)</p> <p>②試合の来場者数 (+5,760人)</p> <p>③スポーツ関連ビジネス創出数 (+2件)</p>	関連URL	<p>【バレーボールでつながるまちプロジェクトホームページ】</p> <p><a href="https://iwate-vc.com/">https://iwate-vc.com/</a></p>

# 事業概要【いわて高校魅力化・ふるさと創生推進事業】

推進当初

申請者	岩手県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	122,103千円 (47,803千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や地元企業の抱える課題に向き合うことで、地域に対する当事者意識が生まれ、より良い地域・社会の実現を目指して意欲ある若者の県内への就職（起業を含む）が増加する</li> <li>・地域住民との協働的な学びを通じて、顔の見える関係性が生まれ、地元とのつながりが深まるため、県外に進学・就職した若者の将来的なUターンが増加する</li> <li>・地域等と協働した高校魅力化の取組を全国に発信し、県外からの高校進学を促して、将来の関係人口やUターンの増加につなげていく</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校と地域等関係機関との持続的・組織的な協働体制の構築・運営の支援</li> <li>・地域連携コーディネーター人件費等 9,666千円</li> <li>○地域における探究活動の促進</li> <li>・生徒の探究活動の取組経費等 14,512千円</li> <li>○魅力化事業の理念や方向性の全県共有・先導的取組の横展開</li> <li>・魅力化フォーラム開催経費等 556千円</li> <li>○魅力化の客観的な評価指標の導入</li> <li>・アンケート調査による事業評価（委託料） 7,150千円</li> <li>○県魅力化プロデューサーの配置・訪問支援</li> <li>・全県の統括プロデューサー活動費等 988千円</li> <li>○県外募集「いわて留学」に関する広報のバックアップ 0千円</li> <li>○若者による地域の魅力発信</li> <li>・若者交流イベントの開催経費等 14,931千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①高校における高卒就職者のうち県内の企業・事業所等に就職した者の割合（+13.1%）</li> <li>②①「自分の住む地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある」、②「将来、自分の住む地域で働きたいと思う」の2つの設問に肯定回答した高校2年生の割合の合計平均値【(①+②)/2】（+27.2%）</li> <li>③学校の教職員と地元自治体・地元企業等の関係者等で構成される協議体（魅力化コンソーシアム）を設置している高校の割合（+79.69%）</li> <li>④若者交流イベントの参加者数（+16,500人）</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html">https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html</a></p>

# 事業概要【新たな地域資源創出による三陸交流拡大プロジェクト】

推進当初

申請者	岩手県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	101,406千円 (33,300千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持続的な交流人口の拡大や地域の収益力向上を図る</li> <li>・世界の防災力向上に貢献する</li> <li>・移住・定住を促進する</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防災の学びによる観光地域づくり強化事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査分析、人材育成、情報発信等を実施 (負担金) 24,531千円</li> </ul> </li> <li>2 「防災を学習する場づくり」推進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会の運営等 (報償費、旅費ほか) 1,360千円</li> </ul> </li> <li>3 復興防災コンテンツを活用した交流人口拡大促進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域イベントの開催と企画列車の運行 (負担金) 3,650千円</li> </ul> </li> <li>4 さけ、ます海面養殖イノベーション推進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・種苗開発経費 (需用費) 3,759千円</li> </ul> </li> </ol>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光消費額 (区域：沿岸13市町村、日本人) (+14.5億円)</li> <li>・延べ宿泊者数 (区域：沿岸13市町村) (+1.6万人泊)</li> <li>・外国船社が運航するクルーズ船寄港回数 (+2回)</li> <li>・三陸鉄道 県外団体利用者数 (+15千人)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.iwate.jp/kens ei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html">https://www.pref.iwate.jp/kens ei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html</a></p>

# 事業概要【いわての地域産業DX推進事業】

推進当初

申請者	岩手県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	70,049千円 (22,867千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業デジタル化の促進に向けた伴走支援体制の構築・県内での事例展開によるニーズ掘り起こし拡大</li> <li>・ものづくり生産現場のDXシステム構築による生産プロセス最適化に向けた伴走型技術支援、実証実験の実施</li> <li>・商業・サービス業を中心とした中小企業のデジタル化支援</li> </ul>		
<b>事業概要・ 主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 中小企業デジタル化の促進に向けた伴走支援体制の構築・県内での事例展開によるニーズ掘り起こし拡大</li> <li>・中小企業デジタル化支援ネットワークの運営 702千円</li> <li>・中小企業デジタル化支援ネットワークコーディネーター設置 1,614千円</li> <li>(2) ものづくり生産現場のDXシステム構築による生産プロセス最適化に向けた伴走型技術支援、実証実験の実施</li> <li>・ものづくりDXシステム構築支援委託 13,376千円</li> <li>(3) 商業・サービス業を中心とした中小企業のデジタル化支援</li> <li>・中小企業を対象としたデジタル化及びDXのメリットを伝える研修会 4,034千円</li> </ul>		
<b>KPI</b> <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①事業を通じてデジタル技術等を導入した企業数 (+36件)</li> <li>②ものづくり産業における高度デジタル技術者育成数 (+45人)</li> <li>③商業・サービス業におけるデジタル化専門家派遣の支援を受けた回数 (+24件)</li> </ul>	<b>関連URL</b>	<a href="https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html">https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html</a>

# 事業概要【地方志向の高まりを生かした関係人口・移住創出による地域づくりの担い手確保事業】 推進当初

申請者	岩手県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	165,822千円 (57,610千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	地域課題の解決を念頭に本県と首都圏の若者との人的交流を促進することで共助機能の補完を図るとともに、生活環境を整備することなどにより、交流から移住までの様々な関わりを通じた持続可能な地域コミュニティの形成を目指す		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>1 関係人口創出・拡大事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複業を通じた地域と関わりを深めるモデル構築 (委託料) 6,116千円</li> <li>・環境整備、地域の共同作業やボランティア活動等への参画を通じた地域と関わるモデルの構築経費等 1,072千円</li> <li>・岩手の農業・農村に関わるための情報発信 (委託料) 4,466千円</li> <li>・ワーケーション等を通じた地域との関わり創出に向けたプロモーション展開 (委託料) 2,116千円</li> <li>・お試し就業・お試し居住の実施による地域の魅力体験機会の提供経費 8,062千円</li> </ul> <p>2 若年層等の移住・定住促進に向けた環境整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住者用の住居環境の整備 (委託料) 26,410千円</li> </ul> <p>3 岩手への関心を持たせる情報発信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手への関心や関わるきっかけとなる情報発信 (委託料) 9,368千円</li> </ul>		  
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①本事業の「関係人口創出・拡大事業」への参画等により新たに創出された関係人口 (+203人)</p> <p>②岩手県への移住者数 (+625人)</p> <p>③若者向けプロモーション動画の総視聴回数 (18歳～34歳) (+65,000回)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html">https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html</a></p>

# 事業概要【いわて加速器関連産業振興事業】

推進当初

申請者	岩手県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	111,028千円 (23,403千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ものづくりのグローバル拠点化と新産業の創出</li> <li>加速器関連産業の振興</li> <li>県民の所得向上や質の高い雇用機会の拡大</li> <li>本県のものづくり産業全体の人材の育成と確保</li> <li>東北における加速器関連産業の世界的な拠点の形成</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>(1) いわて加速器関連産業研究会の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県内企業の参入促進や技術力向上を目的としたセミナーの開催 (講師謝金・旅費) 1,116千円</li> <li>展示会・学会への参加 (負担金・旅費) 303千円</li> </ul> <p>(2) コーディネーター配置による県内企業シーズ掘り起し、マッチング支援及び技術指導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コーディネーター活動費 (謝金・旅費) 19,744千円</li> </ul> <p>(3) 性能評価に必要な機器整備及び環境整備、研究者による技術指導及び県内高校生の人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>研究者指導に係る費用 (謝金・旅費) 2,240千円</li> </ul>		 <p>企業向けの技術指導(チャレンジ部)</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 加速器関連産業における新規共同開発件数 (+2件)</li> <li>② 県内企業の取引支援件数 (+6件)</li> <li>③ 中高・高等専門学校生見学者数 (+43人)</li> </ul>		<p>関連 URL</p> <p><a href="https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html">https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html</a></p>

申請者	岩手県久慈市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	77,910千円 (25,273千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	人口減少・少子高齢化の大きな要因である、若年層の就学・就職による社会減少に歯止めをかけるため、地元就職者・Uターン者の増加を目指す。Uターン・地元就職率は、地元愛着度に影響を受けるとされており、キャリア教育、体験型教育、地産地消推進、歴史文化・産業情報発信を通じ、地元愛の醸成を図る。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○中学生を対象としたキャリア教育の推進、地元企業への定着に向けたセミナー、講演会、職業体験等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育推進事業 (委託料) 5,533千円</li> <li>・事業者育成促進事業 (委託料) 2,080千円</li> </ul> <p>○市内児童生徒等を対象とした体験型教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験型教育受入体制構築 (補助金) 11,000千円</li> <li>・教育旅行受入地区開発経費等 (委託料等) 4,753千円</li> </ul> <p>○地元食材を活用した給食提供、生産者からの授業実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食材購入、講師謝礼等 (需用費・報償費) 1,007千円</li> </ul> <p>○地元産業、中心市街地等の地域の特色ある魅力の情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街、地域産業の情報誌・PR動画の作成 (委託料) 900千円</li> </ul>		  
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①久慈管内新規高卒者の管内就職率 (当該年度目標値 + 41.1%)</li> <li>②Uターン者数 (当該年度目標値 + 221人)</li> <li>③市内自然体験受入校数 (当該年度目標値 + 7校)</li> <li>④地元愛に関する市民満足度 (当該年度目標値 + 5件)</li> </ol>	関連URL	<a href="https://www.city.kuji.iwate.jp/shisei/kekaku/sogotekinakekaku/sos_ei_kyougikai.html">https://www.city.kuji.iwate.jp/shisei/kekaku/sogotekinakekaku/sos_ei_kyougikai.html</a>

# 事業概要【市内企業人材確保推進プロジェクト事業】

推進当初

申請者	岩手県遠野市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	58,740千円 (17,282千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内企業向けの雇用創出を図る</li> <li>・市内企業の人材育成</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市内企業の魅力を発信するオープンファクトリーの開催</li> <li>・オープンファクトリー事業 (委託料) 9,190千円</li> <li>○市内企業や若年者を対象としたセミナーの開催</li> <li>・雇用促進・定着事業 (委託料) 1,490千円</li> <li>○WEB等のデジタル技術を活用した情報発信</li> <li>・遠野魅力発信事業 (委託料) 3,000千円</li> <li>○雇用に関する情報発信を行う人材を採用</li> <li>・雇用アンバサダーの配置 (報酬・手当・社会保険料等) 3,602千円</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①地方創生交付金事業により就職した就労者数 (+60人)</li> <li>②オープンファクトリー参加者数 (+300人)</li> <li>③ユースエール等認定企業 (+6社)</li> <li>④新規学卒・UIターン・求職者全体の就職件数 (+150人)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)  <a href="https://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/46,76220,294,664,html">https://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/46,76220,294,664,html</a></p> <p>(効果検証)  <a href="https://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/46,66212,294,664,html">https://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/46,66212,294,664,html</a></p>

# 事業概要【とぴあ・まちなか再生プロジェクト】

推進当初

申請者	岩手県遠野市	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	68,000千円 (15,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“まちなか”に“ひと”と“しごと”を呼び込む好循環な地域づくりを目指す</li> <li>・遠野市中心市街地活性化センター (とぴあ) の市内外の新たなターゲット開拓による集客力向上を図る</li> <li>・担い手不足に対処するため、産学官連携によるデジタル技術を活用した省人化、省力化の取組みを図る</li> <li>・まちなかを会場としたイベントを開催し、人々がまちなかを回遊する取組みを図る</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費	<p>○とぴあ・まちなか再生プロジェクト事業の検証と評価分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検証、評価分析費用 (委託料) 1,000千円</li> </ul> <p>○とぴあ従業員等を対象とした販売力向上のための研修プログラムの作成及び実施と専門家による経営診断</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフ研修・経営状況診断費用 (委託料) 1,000千円</li> </ul> <p>○学生のDX推進の視点のアイデアを活かした集客事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集客事業の開催費用 (委託料) 2,000千円</li> </ul> <p>○コワーキングスペースの利用活用の省力化・省人化を図るシステム開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システム開発費用 (委託料) 5,000千円</li> </ul> <p>○中心市街地を会場した「まち・まるごと産業フェスタ」の企画・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業まつり開催費用 (負担金) 4,000千円</li> </ul> <p>○冬期間におけるまちなか集客事業の実証</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集客事業実施費用 (委託料) 2,000千円</li> </ul>		
※経費内訳はR6年度事業費			
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①とぴあの販売額 (+55,000千円)</li> <li>②とぴあの入込客数 (+42千人)</li> <li>③中心市街地商店街販売額 (+216,000千円)</li> <li>④中心市街地商店街入込客数 (+60千人)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <p><a href="https://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/43,0,213,html">https://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/43,0,213,html</a></p> <p>(効果検証)</p> <p><a href="https://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/49,72333,265,547,html">https://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/49,72333,265,547,html</a></p>
※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値			

# 事業概要【健康寿命日本一へ向けた かまいし はじめの一步プロジェクト】

推進当初

申請者	岩手県釜石市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	22,561千円 (6,176千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康寿命の延伸・働き世代の健康意識改革やワークライフバランスの確立へ向けて、生活習慣の改善を図る。</li> <li>企業・事業所の健康づくりを推進するため、働き世代の生活習慣改善へ向けた職域へのアプローチを図る。</li> <li>働き世代の行動変容を促すため市内スポーツクラブ及び市内スポーツトレーナーと連携し運動習慣の定着を図る。</li> <li>健康づくりに取組む働き世代の増加や高齢者のICT普及を目指し、オンライン版健康ポイントの創設・普及を図る。</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○企業・事業所（働く社員）をターゲットとして市の保健師や管理栄養士、その他講師の派遣による健康講座を開催し、健康づくりの取組を支援する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康講座講師報償費 50千円</li> <li>取組調査経費 126千円</li> </ul> <p>○個人をターゲットとして市内スポーツクラブ及び市内スポーツトレーナーとタイアップし、運動習慣づくりを行い生活習慣状況の追跡調査と、調査結果の周知を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運動指導及びフォローアップ調査経費 市内スポーツクラブ等事業者 6,000千円</li> </ul>			
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①事業を通じて健康づくり(メディカルフィットネスまたは健康チャレンジポイント)に取り組んだ30歳-59歳の人数 (当該年度目標値+250人)</li> <li>②事業を通じたメディカルフィットネスにおける体組成または健診検査項目の改善者数 (当該年度目標値+55人)</li> <li>③健康チャレンジポイント満点者のオンライン利用者数 (当該年度目標値+100人)</li> <li>④事業に参加した企業・事業所の数 (当該年度目標値+25社)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://city.kamaishi.iwate.jp">令和5年度 運動習慣定着支援事業を実施しています！   釜石市 (city.kamaishi.iwate.jp)</a></p> <p><a href="https://city.kamaishi.iwate.jp">令和5年度 かまいし健康チャレンジポイント   釜石市 (city.kamaishi.iwate.jp)</a></p>	

# 事業概要【新幹線駅をハブにした新たな人流の創出、関係人口創出事業】

推進当初

申請者	岩手県岩手町	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	79,114千円 (27,700千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<p>世界中の都市との交流が深化し、持続的に多くのステークホルダーや関係者を引き込み、オープンイノベーションの取り組みが行われ、新たな価値が創造される持続可能な地域社会を形成する。</p> <p>また、「農業」「スポーツ」「アート」を柱とした「ブランディング」により、新幹線「いわて沼宮内駅」をハブとした、域外からのステークホルダーや関係者をより強い交流人口として引き込み、地域の活性化、地方創生を推進する。</p>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関係人口創出プログラムの実施による地域内資源のコンテンツの構築</li> <li>・観光・関係人口創出コンテンツ実施調査、構築 (委託料) 5,000千円</li> <li>○オープンイノベーションの取り組みによる関係人口の創出実践事業</li> <li>・リビングラボプロジェクト実施 (委託料) 13,144千円</li> <li>○「x 岩手町SDGsツアー」事業</li> <li>・新幹線駅連携プロジェクト(自治体連携によるX岩手町SDGsツアー)実施 (委託料) 6,556千円</li> <li>・会場使用料 (使用料) 1,000千円</li> <li>・連携自治体関係人口創出 (委託料) 2,000千円</li> </ul>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①他自治体との連携による関係人口イベントの集客者数 (+4,000人)</li> <li>②インバウンドあるいは国内からの企業あるいはインフルエンサーの受入者数 (+60人)</li> <li>③新幹線沼宮内駅をハブにした周辺地域体験ツアーの開拓 (+11件)</li> <li>④農業体験による受け入れ者数及び新規就農者数の増 (+30人)</li> </ul>		関連URL	調整中

# 事業概要【持続可能な岩手町の未来を育む地域共創人材育成事業】

推進当初

申請者	岩手県岩手町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	32,758千円 (12,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>SDGsを共通言語とした取り組みを多世代に進めていくことで、町民や町内事業者をはじめ、都市部の企業、大学や有識者などを巻き込み、生徒の学びや実践を共有しながら、大人と子どもがともに成長の喜びを分かち合える関係者の輪を広げていく。</p> <p>また、SDGsを共通言語とした学び合いの風土、共育環境を地域の魅力・求心力の一つとして訴求することで、交流人口・関係人口の裾野を広げ、活動人口を増やしながら移住・定住の促進を図る方途を探る。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域・社会と教育機関とをつなげるコミュニティ形成事業                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域共創人材コミュニティ形成支援 (委託料) 1,000千円</li> <li>・SDGs活動副読本導入支援 (委託料) 2,000千円</li> <li>・「いわて町学」の開発 (委託料) 1,000千円</li> </ul> </li> <li>○多様な学びと主体性教育事業                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の担い手育成 (委託料) 3,500千円</li> <li>・みらいの教室運営 (委託料) 5,000千円</li> </ul> </li> </ul>		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①沼宮内高校、町内小中学校におけるまちづくり参画者数 (+13人)</li> <li>②町内企業への高校新卒就業者数 (+10人)</li> <li>③町内中学生からの地元進学率 (+40%)</li> <li>④地域共創人材に必要とされる10の資質のキャリア教育成果指数におけるキャリア向上指数 (+4.0点)</li> </ul>	関連URL	調整中
<p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>			

# 事業概要【紫波型断熱改修新規事業化事業】

推進当初

申請者	岩手県紫波町	初回採択回	令和4年度第2回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	10,985千円 (3,750千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紫波型断熱改修のブランディング化による産業の振興及び大手ハウスメーカーとの差別化</li> <li>・町内建設業者との連携による町産木材を活用した断熱改修製品の開発及び製造</li> <li>・エコハウスに関する高い技術、知識を学ぶセミナー等の開催及び断熱改修に従事する人材の育成</li> </ul>			
<b>事業概要・ 主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○紫波型断熱改修新規事業化事業業務委託料</p> <p>本事業は、「町産木材を活用した建設事業」という町の強みを活かしながら、既存住宅の断熱改修を推進するとともに、地域産業の原動力となる優秀な人材を育成・確保する仕組みを創出することで、町内の資源・人・経済が循環する持続可能な「なりわい」がある町づくりを推進し、「地域産業の稼ぐ力」の成長を推進することを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップ、シンポジウムの開催 274千円 シンポジウム等を実施し、住民への周知啓発を図るとともに、昨年度実施したモデル住宅の実例をチラシ等により事業の周知啓発を行う。</li> <li>・紫波型断熱改修メニュー及び製品の販売製造 2,656千円 断熱改修のメニュー及び町産木材の製品を町内事業者に通ずるとともに、既存住宅へ広く普及させ、断熱改修を促進する。</li> <li>・断熱改修工法の人材育成事業 820千円 昨年度に引き続き、ワークショップやシンポジウムを実施するとともに、紫波町断熱改修協議会を設立及び開催し、事業者との意思疎通を図るとともに、当該工法に伴う担い手育成に努める。</li> </ul>			
<b>KPI</b> <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①断熱改修売上額 (+16,000万円)</li> <li>②製造・施工事業者数 (+15社)</li> <li>③断熱改修施工件数 (+160件)</li> </ul>		<b>関連URL</b> <a href="https://www.town.shiwa.iwate.jp/soshiki/2/2_1_6/">https://www.town.shiwa.iwate.jp/soshiki/2/2_1_6/</a>	

申請者	岩手県九戸村	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	37,916千円 (13,500千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野	
目的 (効果)	<p>人口減少・少子化を抑制し、「誰もが住みたい、誰もが住み続けたい九戸村」を将来像に掲げ、森林資源の有効活用や、雇用に直結する、持続可能な林業の推進による定住・移住を目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 林業人材の確保、持続的な林業技術の習得のための研修を行うとともに、施業地の確保を図る。</li> <li>2. 林業収入の安定化、雇用の創出を図りつつ、森林資源を活用した村ならではの半林半X（副業）の経営モデルを構築する。</li> </ol>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 持続可能な林業、自伐型林業の推進（委託費7,000千円、一部機器リース含む）                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験研修 ・施業研修 ・モデル林づくり※機器リース含む</li> <li>・普及啓発フォーラム ・所有者との懇談会 ・研修人材の自立支援</li> <li>・薪ビジネスの構築（近隣、都市部への流通等） ※機器リース含む</li> </ul> </li> <li>2. 森林資源等を活用した半林半Xモデルの構築（委託費6,500千円）                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・半Xとなる農業、観光、地域産業への実践実証</li> <li>・農林業6次化等の商品づくり、流通、販路開拓、ふるさと納税との連携</li> <li>・移住定住情報発信、移住体験ツアー</li> <li>・企業研修など林業×観光ビジネスの構築</li> <li>・地域事業者連携会議（農林業、観光、地域産業等）の実施</li> </ul> </li> </ol>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①持続可能な林業への新規就業者数（当該年度目標値+6人）</li> <li>②持続可能な林業を行う面積（当該年度目標値+30ha）</li> <li>③半林半Xの地域産業の連携事業者数（当該年度目標値+6事業者）</li> <li>④研修会への参加人数（当該年度目標値+20人）</li> </ol>		関連URL <a href="https://www.vill.kunohe.iwate.jp">https://www.vill.kunohe.iwate.jp</a>	

# 事業概要【北いわてプラチナシティ推進事業】

推進当初

申請者	岩手県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	22,599千円 (2,763千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北いわてにおける稼げるまちの創造を図る</li> <li>・北いわてにおける更なる安全安心の実現を図る</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○北いわてにおけるバイオマス資源活用推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門家による企業を対象とした個別相談会等の実施 (旅費) 348千円、(報償費) 450千円</li> </ul> <p>○アクティブシニアが活躍する地域経済循環の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他地域への横展開を5つ目の専門家派遣により実施</li> </ul> <p>○公共交通利用者データを活用した公共交通の合理化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関との連携によりゼロ予算で実施</li> </ul> <p>○軽度認知症判定デバイスを活用した遠隔診療</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関との連携によりゼロ予算で実施</li> </ul> <p>○北いわて産業・社会革新推進コンソーシアムの運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シンポジウムや勉強会の開催、専門家による個別企業等を支援 (旅費) 443千円、(報償費) 563千円</li> </ul>		 <p>バイオマス資源と地域づくりセミナーの開催</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 5つの事業に係る実証実験又は社会実装に伴う付加価値創出額 (+134百万円)</li> <li>② アクティブシニアが活躍する地域経済循環モデルの横展開地域数 (+15地域)</li> <li>③ 実証実験における小規模公共交通乗車管理システムを搭載したバス台数 (+210台)</li> <li>④ 実証実験において軽度認知症判定デバイスを活用した遠隔診療を受けた患者数 (+27人)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html">https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html</a></p>

# 事業概要【デジタル人材の育成・起業支援事業】

推進当初

申請者	岩手県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	112,556千円 (34,230千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルリスキングによる企業等のDX推進の核となりうるデジタル人材の育成、地域のDXの推進</li> <li>・高度なAI人材の確保・育成に向け、体系的・専門的な人材育成講座や起業促進の取組を展開するとともに、AI技術の利活用を進めるため、産学官連携による研究会を開催し、社会実証を推進</li> <li>・県内の産学官金の関係団体が参画して設置した「いわてスタートアップ推進プラットフォーム」により、市町村や金融機関、産業支援機関、大学をはじめとした県内の様々な主体との連携を強化し、起業のステージやパターンに適したプログラムの提供により起業家を支援</li> </ul>		
<b>事業概要・主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) デジタルリスキングプログラム (DRP) の提供</li> <li>・労働者 (従業員) のリスキングを推進 8,817千円</li> <li>(2) AI人材育成・社会実証推進事業</li> <li>・人材育成事業 2,648千円</li> <li>・AI人材起業促進事業 2,459千円</li> <li>(3) 起業・スタートアップ支援</li> <li>・アクセラレーションプログラムの実施 11,000千円</li> <li>・学生・若者への起業家教育プログラム及び実践的研修の実施 6,430千円</li> </ul>	 <p>「いわてスタートアップ推進プラットフォーム」キックオフミーティング</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①本事業による起業家又は起業準備者の育成人材数 (+75人)</li> <li>②AI人材育成講座受講者数 (+180人)</li> <li>③支援事業を通じた、企業等における業務効率化等を実践した人数 (+77人)</li> </ul>	関連URL	<a href="https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html">https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html</a>

# 事業概要【D X・G Xの推進による農業水産業の生産性・市場性向上事業】

推進当初

申請者	岩手県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	159,699千円 (51,441千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データ駆動型農業の導入による生産性・市場性の向上</li> <li>・地球温暖化への適応や環境保全型農業の推進</li> <li>・マーケット分析に基づいた販売戦略の策定</li> <li>・生産者と連携したD X等による効率的かつ効果的な販路開拓・拡大の推進</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○データ駆動型農業の普及推進体制の構築、技術の実証・開発</li> <li>・技術交流会の開催（講師謝金等）386千円</li> <li>・効率的な栽培体系等の実証・開発（委託料等）10,756千円</li> <li>○気候変動や環境保全に対応した特性を有する系統の選抜</li> <li>・品種候補の選抜、作付実証（資材購入費等）14,548千円</li> <li>・果樹凍霜害対策試験の実施（資材購入費等）3,405千円</li> <li>○堆肥を有効活用した草地改良の実証展示、技術研修会の開催</li> <li>・草地改良（委託料）11,300千円</li> <li>○ウコの在庫管理出荷等の新技術の現場実装</li> <li>・生産者等への周知・普及（自主財源）</li> <li>○D X販路開拓・拡大戦略に基づく事業展開や、メタバースの県内波及、デジタル人材の育成</li> <li>・D X販路開拓・拡大戦略の実証（委託料）6,984千円</li> <li>・メタバースによる販路開拓モデルの構築（委託料）3,080千円</li> <li>・E C講座の開催（委託料）982千円</li> </ul>		 <p>メタバース空間での交流会・商談会の開催</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①農業経営体一経営体当たりの農業総産出額増加額（+410千円）</li> <li>②データ駆動型農業関連技術開発数（+5件）</li> <li>③気候変動等に対応した品種候補数（+12系統）</li> <li>④在庫管理出荷等の新技術導入に取り組む漁協数（+6漁協）</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html">https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html</a></p>

# 事業概要【花巻市多文化共生のまちづくり事業】

推進当初

申請者	岩手県花巻市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	14,169千円 (4,826千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人市民数の増加や多国籍化が進んでいるものの、多文化共生への理解度の低さが課題となっているため、本事業の実施により、国籍等に関わらず「誰もが暮らしやすいまち」を目指す。</li> <li>・外国人市民も地域住民の一人として地域に交わり、国籍等に関わらず「住民が集い、賑わうまち」を目指す。</li> <li>・これらの実現により、当市の人口減少への対策も期待される。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○多文化共生推進事業を行うために雇用する外国人材の 人件費 3,726千円</p> <p>○雇用する外国人材の視点で選定した多言語等による情報 発信用筆耕翻訳料 700千円</p> <p>○多文化共生の推進のための外国人市民の支援事業 (日本語教室や生活講座等) 拡充分 400千円</p>		 <p>← 外国人材が投稿したSNSの抜粋。グラフィックデザインツールを活用し、やさしい日本語と英語で外国人市民を対象とした生活講座の開催をお知らせしたもの(R5事業)</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①まちづくり市民アンケートにおいて、「多文化共生」という言葉を知っているし、言葉の意味も理解している人の割合 (+35%)</li> <li>②外国人市民と地域住民等の交流会等への参加者数 (+30人)</li> <li>③留学生等の地元企業等への就職数 (+1人)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.hanamaki.iwate.jp/shisei/shisei/shisaku/1002860/1018816.html">https://www.city.hanamaki.iwate.jp/shisei/shisei/shisaku/1002860/1018816.html</a> 花巻市まち・ひと・しごと創生有識者会議 (総合戦略の効果検証及び地方創生交付金の使途・効果検証等の結果)</p>

# 事業概要【自伐型林業者育成事業】

推進当初

申請者	岩手県一関市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	38,444千円 (12,280千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・林業の新たな担い手として、身近な地域の森林を自ら手入れする自伐型林業者を育成する。</li> <li>・経済面及び環境面で持続可能な自伐型林業により、適正な森林整備を進め、森林の経済的価値の向上や森林の持つ公益的機能の発揮を図る。</li> <li>・中山間地域において、林業と副業によるなりわいづくりを創出する。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自伐型林業の施業（チェーンソー取扱、伐倒造材、集材搬出、作業道開設）を体験する研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料 4,098千円</li> </ul> </li> <li>○就業に向けた技術定着を図るための施業実践研修の実施及び展示林の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料 6,541千円</li> </ul> </li> <li>○地域おこし協力隊をはじめとする就業希望者の施業林調査や林業経営のノウハウ提供等の伴走支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料 1,641千円</li> </ul> </li> </ul>		 <p>自伐型林業体験研修での伐倒体験</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①多間伐施業による間伐実施面積 (+ 3ha)</li> <li>②自伐型林業による就業者数 (+ 3人)</li> <li>③施業研修の新規受講者数 (+ 2人)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/index.cfm/7,63889,198,html">https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/index.cfm/7,63889,198,html</a></p>

申請者	岩手県雫石町	初回採択回	令和5年度第1回募集	
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	215,690千円 (40,728千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツやアウトドアを核とした交流人口拡大のため拠点づくり</li> <li>・鶯宿温泉スポーツ拠点エリアを活用したスポーツ合宿や健康づくりに取り組み活性化を図る</li> <li>・アウトドア・アクティビティエリアのコミュニティエリアを活性化させ、賑わい創出と観光振興を図る</li> </ul>			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鶯宿温泉スポーツ拠点エリア活性化事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・推進主体組成費用 (人件費) 2,844千円</li> <li>・エリアプロモーション費用 (委託料) 171千円</li> <li>・健康づくり・スポーツイベント開催費用 (委託料等) 6,000千円</li> </ul> </li> <li>○アウトドアアクティビティとコミュニティエリア活性化事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究費用 (委託料) 2,687千円</li> <li>・企業人材招聘費用 (負担金) 5,280千円</li> <li>・誘客イベント開催費用 (委託料) 20,002千円</li> <li>・旧校舎改修設計費用 (委託料) 500千円</li> </ul> </li> <li>○アウトドアエリアプロモーションの実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・オーストラリアスノートラベルエキスポ出展料 (委託料) 1,540千円</li> <li>・アウトドアフレンドタウン登録費 (負担金) 924千円</li> <li>・デジタルトレッキングマップ管理費 (委託料) 780千円</li> </ul> </li> </ul>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①観光旅行消費額 (+51,161千円)</li> <li>②県外からの観光客数 (+1,848万人)</li> <li>③観光宿泊者数 (+230千人)</li> </ul>		関連URL <a href="https://www.town.shizukuishi.iwate.jp/docs/2023052600071/">https://www.town.shizukuishi.iwate.jp/docs/2023052600071/</a>	

申請者	岩手県岩手町	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	62,245千円 (27,643千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>町外からの起業検討者・第2創業検討ベンチャー企業を呼び込みながら、町民と呼び込んだ関係人口、行政が一体となって共創型創業に取り組む、ローカルスタートアップの育成環境を整備する。</p> <p>そして、起業を志す町内外の若者から「選ばれる町」へと進化することを目指し、その結果、新たなビジネスモデルや生産性の高い業務推進手法を持ったシゴトが創出され、町民の求める雇用機会が生まれる。</p>		
<b>事業概要・主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域商社運営体制の整備</li> <li>・物産機能体制構築支援、事業検討のための事業可能性調査、地域商社体制構築・運営支援 (委託料) 13,750千円</li> <li>○起業支援によるスタートアップ誘致・創出</li> <li>・スタートアップ起業家誘致支援、学生インターンによる起業プロジェクトの実施支援、スタートアップ創業支援、支援計画立案 (委託料) 8,217千円</li> <li>○起業・創業支援による地域内事業者支援</li> <li>・個人起業家育成塾運営 (委託料) 4,136千円</li> <li>○起業・創業・スタートアップ活動拠点の機能強化</li> <li>・フューチャーセンター活用ワークショップ実施支援 (委託料) 1,540千円</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>スタートアップエコシステムの目指す未来像</b></p> <p><b>課題</b> 若手世代の地域離れ →高校や大学進学後、地域外の企業に進学・転居している。</p> <p><b>目指すまちづくりのための要素</b> 新しい産業・業態・働き方を創出し、地域の産業全体の活性化が必要</p> <p><b>目指す岩手町の姿</b></p> <p><b>地域商社(まちづくり会社)</b></p> <p><b>財務形成</b> ふるさと納税の寄附額向上 物産商社事業 地産品の発掘・育成 プロモーション活動 エネルギー事業</p> <p><b>財務活用</b> 事業創出・成長加速のための投資機能</p> <p><b>事業育成</b> 事業創出や成長加速を支える専門人材</p> <p><small>自走化のための収益事業</small></p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①スタートアップ誘致創出数 (+6社)</li> <li>②誘致創出したスタートアップが採用した雇用数 (+14人)</li> <li>③スタートアップ誘致に向けて町内視察する起業家及び起業団体数 (+28人・社)</li> <li>④誘致創出したスタートアップと既存事業者とのビジネスマッチング成立数 (+5件)</li> </ol>	関連URL	調整中

# 事業概要【紫波町温泉保養公園を核としたあづまねエリアブランディング推進事業】

推進当初

申請者	岩手県紫波町	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	16,500千円 (5,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町を代表する観光資源である東根山とその麓の温泉保養公園の魅力を最大限に引き出すためのブランディングに取り組む。</li> <li>・アウトドアアクティビティやサウナなどに関する社会実験事業の実施や関連企業のマッチングを行う。</li> <li>・商品開発などの新規事業開発に取り組みアフターコロナ時代を見据えたビジネスモデルへの転換を図る。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○温泉保養公園民間活力誘導業務委託 4,400千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間事業者の誘致及び事業構築</li> <li>・ラ・フランス温泉館のリニューアルプランの作成 など</li> </ul> <p>○温泉保養公園市民協働推進業務委託 1,100千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ファンマーケティング調査</li> <li>・ファンとの新規事業開発</li> <li>・スタッフ人材育成研修 など</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①ラ・フランス温泉(株)の従業員数 (+2人)</li> <li>②ラ・フランス温泉(株)の年間売上高 (+6,000千円)</li> <li>③あづまねエリアに立地する主な観光施設の年間交流人口 (+6,000人)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.lafrance.co.jp/index.html">https://www.lafrance.co.jp/index.html</a></p>

# 事業概要【地域内外人材交流を目的としたコミュニティ形成事業】

推進当初

申請者	岩手県矢巾町	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	24,882千円 (8,304千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来的な定住人口増加を狙い、地域内事業者の活性化、関係人口の創出に取り組む</li> <li>・地域内の事業者が地域外の人材を積極的に活用する環境を整え、人材交流により起業・創業の活性化を図り雇用を創出するとともに、外部人材を段階的に関係人口、移住人口として獲得し、2026年度までに住民基本台帳人口30,000人達成を目指す</li> </ul>		
<b>事業概要・主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○地方創生センター利用者相互の交流を促進しコミュニティ形成支援、外部人材向け滞在プログラム、起業・創業及び移住支援体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人材交流コミュニティ形成業務委託 (委託料) 2,436千円</li> </ul> <p>○本事業の拠点となる矢巾町地方創生センターに管理人を置き、施設を管理運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフ2名 (昼・夜) による施設利用管理×12か月 (委託料) 5,486千円</li> <li>・施設運営に係る消耗品費 (需用費) 273千円</li> <li>・施設運営に係る通信運搬費 (インターネット利用料) (役務費) 259千円</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①矢巾町地方創生センターの県外在住利用者数 (+100人)</li> <li>②関係人口登録者数 (+1,000人)</li> <li>③ふるさと納税年間利用件数 (+10,000人)</li> <li>④矢巾町地方創生センター利用者の起業・創業数・事業拡大件数 (+35件)</li> </ol>		関連URL 調整中

# 事業概要【オールHIRONOによるデジタルプロモーションを活用した地域課題解決事業】

推進当初

申請者	岩手県洋野町	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	51,500千円 (18,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	町に関係する全ての人材のデジタル技術の導入及び活用スキルアップを推進することで地域全体のITリテラシーの底上げや情報発信力の強化を図り、町の認知度の向上、地域経済の活性化や賑わい創出等にオールHIRONO体制で取り組み若い世代だけでなく地域住民全てにとって将来にわたり住み続けたい町の実現を目指す。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>(1) 地域資源等の認知度向上及び情報発信力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域情報ポータルサイトの運用改善・機能拡充 (委託料) 2,000千円</li> </ul> <p>(2) デジタル技術の導入及び活用スキルアップを図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・IT人材育成・確保セミナー開催 (委託料) 3,000千円</li> <li>・お試しウェブマスター派遣 (委託料) 8,000千円</li> <li>・町にぎわい創造交流施設ヒロノット活用促進 (委託料) 2,000千円</li> </ul> <p>(3) 地域産業の人材確保を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住・お仕事相談イベント等出展 (委託料) 2,500千円</li> <li>・教育と連携した産業人材育成・確保対策 (委託料) 1,000千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①IT人材の育成・確保を実現するセミナーの参加人数(+230人)</p> <p>②デジタル技術の導入及び活用スキルアップを図る取り組みを通じてデジタル化に取り組んだ企業数 (+60社)</p> <p>③事業を通じて移住に至った人数 (産業人材含む) (+9人)</p> <p>④事業を通じて町内企業等に就職した人数 (+35人)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.town.hirono.iwate.jp">https://www.town.hirono.iwate.jp</a></p>

# 事業概要【洋野町版DMOによる持続可能な観光地域づくり事業】

推進当初

申請者	岩手県洋野町	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	146,642千円 (36,942千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<p>観光による「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する地域経営の視点に立った観光づくりを促進していくため、官民連携による新組織である「洋野町版DMO」を構築し、マーケティング調査・分析に基づいて、プロモーション活動や着地型観光ツアーの開発、ECサイト構築等を実施し、地域の農漁業、商工業、サービス業等につながるの深い観光事業をさらに推進し、観光による持続可能な地域づくりを目指していく。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>(1) 観光庁「登録DMO」申請業務 500千円(委託料) 観光庁が定める「登録DMO」への登録申請に係る経費</p> <p>(2) マーケティング・プロモーション業務 8,000千円(委託料) 専門人材を確保し、より高度なマーケティング調査・分析を行い、ターゲットを定めて一元的なプロモーションを行う。</p> <p>(3) 着地型観光推進業務 2,000千円(委託料) マーケティング調査・分析に基づき、グリーンツーリズム及びブルーツーリズムなど、海と高原の恵みを生かした体験プログラムや着地型観光ツアー商品の開発を行う。</p> <p>(4) 地域商社事業 2,000千円(委託料) 新たなECサイトを立ち上げるなど、町の観光物産品を一元的に販売できるような環境を整備する。</p> <p>(5) 活動拠点整備事業 24,442千円(委託料・工事請負費・備品購入)</p>		
KPI	<p>①交流人口入込（観光入込者）数（+350,000人）</p> <p>②着地型旅行商品数（+9本）</p> <p>③SNS等への投稿回数（+125件）</p> <p>④町観光協会ホームページアクセス件数（+24,000件）</p>	関連URL	<p><a href="https://www.town.hirono.iwate.jp">https://www.town.hirono.iwate.jp</a></p>

# 事業概要【関係人口・交流人口拡大事業】

推進当初

申請者	岩手県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	259,160千円 (75,509千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<p>・ 観光を取り巻く環境変化に的確に対応するとともに、ニューヨーク・タイムズ紙への盛岡市の掲載による効果を全県に波及させるため、各種観光データを集約・分析するシステム「いわて観光DMP」等を活用した客観的なデータに基づく戦略的な観光施策を展開する。</p> <p>・ 本県ならではの地域資源を活用して地域のにぎわいの創出を図るとともに、ECやSNS等を活用し、県内外へ本県の魅力を発信することで、いつでも、どこでも、誰もが岩手とつながることのできる社会を目指す。</p>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ol style="list-style-type: none"> <li>国内外からの誘客と県内周遊促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>観光地域づくり支援(委託料) 13,173千円</li> <li>知事トップセールス/旅行博出展(委託料、旅費等) 12,902千円</li> </ul> </li> <li>地域資源を生かした県産品等のWEB百貨店の設置 <ul style="list-style-type: none"> <li>大手ECを活用した販売促進・事業者育成等(委託料) 11,001千円</li> </ul> </li> <li>文化芸術等を通じた岩手の魅力発信 <ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル配信等を通じた魅力発信(委託料) 9,422千円</li> </ul> </li> <li>海業推進モデル <ul style="list-style-type: none"> <li>企画コンサルティング・モニターツアー実施(委託料) 4,928千円</li> </ul> </li> <li>SNS等を活用した、県民とのコミュニケーションの強化及び県内外への発信強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>LINEを利用した広報及び広聴の充実(使用料) 1,320千円 等</li> </ul> </li> </ol>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①地域における観光消費額 (+385.2億円)</li> <li>②WEB百貨店(仮称)に参加した事業者の商品の売上 (+217百万円)</li> <li>③海業モニターツアー参加人数 (+30人)</li> <li>④岩手の魅力を発信する作品・映像等へのアクセス (+30,829回)</li> </ol>		<p>関連 URL</p> <p><a href="https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html">https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html</a></p>

# 事業概要【移住・定住・雇用応援プロジェクト】

推進当初

申請者	岩手県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	495,489千円 (142,823千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本県への将来的な地元定着やU・Iターン就職を促進するため、高校生・大学生に向けて、岩手で働く魅力・価値を発信し、早い段階から意識づける。</li> <li>・地域ものづくりネットワーク等を中心とした各段階に応じた人材育成、ものづくりへの進路選択や就職につなげる取組を実施し、北上川流域のものづくり産業の高度化・高付加価値化を支える人材の育成・確保を図る。</li> <li>・農業を通じた移住・定住を促進するため、県外から移住し、県内での雇用就農を希望する者に対して、農業法人等とのマッチングを行う。</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>(1) U・Iターン機能強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏及び県内におけるU・Iターン就職やインターンシップの相談対応 33,762千円</li> </ul> <p>(2) ものづくり人材の育成・確保事業</p> <p>各段階に応じた出前授業、企業見学会、ものづくり体験等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校対象 (教員・保護者含む) 924千円</li> <li>・高校対象 (教員・保護者含む) 13,493千円</li> </ul> <p>(3) いわて移住・雇用就農促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県外から移住、雇用就農マッチングに係る委託費 5,277千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域へのU I Jターン数 (+97人)</li> <li>②本事業で実施する工場見学に参加した高校生の数 (+8,700人)</li> <li>③本事業による、市町村・地域団体等が行う定住・交流事業の実施数 (+12件)</li> <li>④新規就農者数 (+840人)</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html">https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html</a></p>

# 事業概要【半導体関連人材育成推進事業】

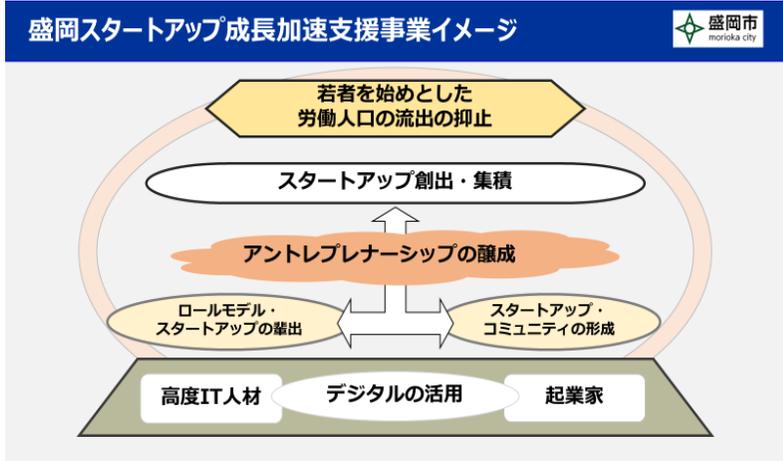
推進当初

申請者	岩手県	初回採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	67,330千円 (9,436千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	デバイスメーカーから製造装置メーカーまで多様な半導体関連企業が集積している本県の特徴を生かし、産学官が連携し人材の育成・確保を推進し、半導体関連企業の更なる業容拡大を集積を図り、もって、安定した雇用の創出及び所得の向上による地域経済の活性化を図る。		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○2025年度に半導体製造装置を備えた人材育成施設（所有・整備主体：(公財)いわて産業振興センター）が運営開始予定であり、開設に向け、専門家であるインストラクターを設置し、カリキュラムの構築や教材の準備など、産学官が連携して施設を活用した人材育成推進の体制を構築（委託料：9,436千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インストラクター人件費</li> <li>・実習用消耗品</li> <li>・教材作成代</li> <li>・プロモーション費</li> </ul>		<p>産学官が連携し人材を育成</p> <p>持続的な人材の育成・確保による企業の業容拡大と集積</p>
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①地域における新規雇用者数 (+ 500人)</li> <li>②半導体関連産業の製造品出荷額 (+ 500億円)</li> <li>③県内大学等卒業者の県内就職率 (+ 1.5%)</li> <li>④人材育成施設で実施する社会人向け講座の受講者数 (+ 250人)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html">https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html</a></p>

# 事業概要【盛岡スタートアップ成長加速支援事業】

推進当初

申請者	岩手県盛岡市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	28,000千円 (6,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	地域のスタートアップの創出・集積を推進し、域内での起業・就業により若者を始めとした労働人口の流出を抑止する。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○ロールモデル・スタートアップ認定事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロールモデル・スタートアップ掘り起こし調査(委託料) 1,200千円</li> <li>・認定企業の募集、審査、認定(委託料) 1,200千円</li> <li>・ウェブサイト運営等情報発信(委託料) 1,400千円</li> </ul> <p>○スタートアップ・コミュニティ形成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー開催(委託料) 360千円</li> <li>・メンタリング個別経営指導(委託料) 840千円</li> <li>・ピッチイベント等開催による資金調達・交流支援(委託料) 1,000千円</li> </ul>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①地域における新規雇用者数 (+5人)</li> <li>②コミュニティ参加者による起業件数 (+2件)</li> <li>③コミュニティ参加スタートアップによる資金調達件数 (+5件)</li> <li>④コミュニティ参加者数 (+30者)</li> </ol>		



関連URL <https://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/keikaku/sogotekiplan/1030909/1030790.html>

# 事業概要【テレワーク・ハイブリットワークで来訪・再訪の好循環創出による多拠点居住の推進】

推進当初

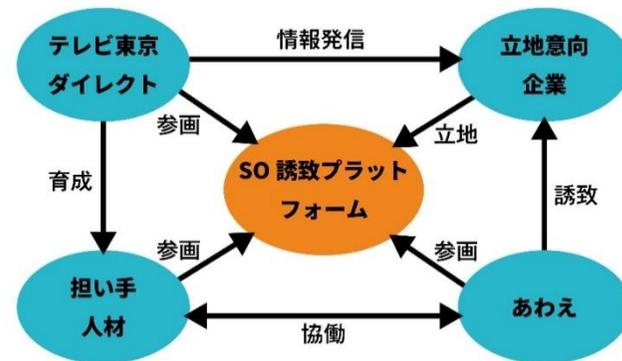
申請者	岩手県花巻市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	16,437千円 (5,479千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>・インフルエンサーを招聘し、本市での体験や交流も含めたテレワークについて、その交流や体験の様子を広く全国に発信し、花巻市でのテレワークの魅力を知っていただく。</p> <p>・この事業を通じて積極的な情報発信を行うにより、2拠点・多拠点居住者に訴求して、本市でのテレワークへの関心・意欲を醸成することが期待できる。</p>		
<p><b>事業概要・主な経費</b></p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>1 インフルエンサーによる造成コンテンツ体験の情報発信 (5,479千円)</p> <p>インフルエンサーを招聘し、テレワーク、農作業・伝承芸能・食にまつわる体験、宿泊を組み合わせたコンテンツを体験し、SNSなどの媒体(※)で情報発信を行う。</p> <p>※ローカルメディア「まきまき花巻」等の既存媒体や新規メディアサイト、SNSなど</p> <p>(1) インフルエンサー招聘・各種体験などの費用</p> <p>(2) メディア発信費用</p> <p>(3) コンテンツ(体験プログラム)造成現地視察旅費</p> <p>(4) 実施報告書の作成</p> <p>2 市移住支援相談員による移住定住相談対応 (本市単独事業で実施)</p> <p>3 首都圏における花巻市への立地企業への事業周知 (本市単独事業で実施)</p>	 <p>花巻市が実施した「テレワーク調査分析」の写真 (左上：テレワーカーによるピザづくり体験) (右上：テレワークの様子) (左：農業体験(大根ほり体験)に向かうテレワーカー)</p>	
<p><b>KPI</b></p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①地域へのUIターン数(当該年度目標値+5人)</p> <p>②「まきまき花巻」における県外からの閲覧者数(当該年度目標値 +800人)</p>	<p>関連URL</p>	<p><a href="https://www.city.hanamaki.iwate.jp/shisei/shisei/shisaku/1002860/index.html">https://www.city.hanamaki.iwate.jp/shisei/shisei/shisaku/1002860/index.html</a></p>

# 事業概要【釜石オープン・フィールド・カレッジ推進事業】

推進当初

申請者	岩手県釜石市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	45,000千円 (15,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>東京大学をはじめとする圏域内外の高等教育機関等との連携を図りながら、市全体が学びの場となる「釜石オープン・フィールド・カレッジ」を構築し、様々な学びの場を創出することで、当市の未来を担う人材の育成や、あらゆるライフステージに応じた学びの場の提供に加え、地域外の大学生や社会人を呼び込むことで、新たな「つながり」を創出し、持続的な交流人口の増加を図るもの。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○釜石オープン・フィールド・カレッジ計画策定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンセプト策定委託料 1,000千円</li> </ul> </li> <li>○釜石オープン・フィールド・カレッジ運営体制強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域コーディネーター育成研修経費、協議会の運営経費、専門家誘致経費等 1,000千円</li> </ul> </li> <li>○持続可能な地域づくりモニタリング <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光来訪調査、教育意識調査等 2,500千円</li> </ul> </li> <li>○フィールドスタディプログラムの造成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種体験プログラムの造成、圏域内外の大学と連携した授業プログラム構築、共同イベントの構築等 4,000千円</li> </ul> </li> <li>○釜石オープン・フィールド・カレッジプロモーション <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェブサイト構築、プラットフォーム構築経費等 6,500千円</li> </ul> </li> </ul>		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域へのUIターン数 (当該年度目標値+5人)</li> <li>②プログラム活用者数 (当該年度目標値+10人)</li> <li>③プラットフォーム登録者数 (当該年度目標値+50人)</li> <li>④再訪希望者数 (当該年度目標値+45人)</li> </ul> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	関連URL	<a href="https://www.city.kamaishi.iwate.jp/">https://www.city.kamaishi.iwate.jp/</a>

申請者	岩手県八幡平市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	99,825千円 (28,105千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サテライトオフィス誘致による人口動態の改善と関係人口の創出する</li> <li>・新産業の集積地としての地位を確立する</li> <li>・地域課題解決の枠組みから新ビジネスが生まれる基盤を構築する</li> <li>・担い手人材の育成によるプラットフォームを自走させる</li> </ul>		
<b>事業概要・主な経費</b> <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○サテライトオフィス誘致支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サテライトオフィス誘致戦略策定 (委託料) : 3,850千円 八幡平市に誘致する企業の方向性を定め、基本的な宣材資料等を作成。</li> <li>・マッチング支援 (委託料) : 2,255千円 イベント出展等で企業とのマッチングを行うとともに、アフターフォローでクローズング確率を高める。初年度は多方面へのアプローチを行い、立地確度の高い傾向のある業種等を洗い出す。</li> </ul> <p>○メディア活用及び新規事業開発支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知度向上対策 (委託料) : 9,900千円 ビジネスパーソンに対して複数メディアから多様な情報をリーチさせることで、単純接触効果による認知度・好感度向上施策を行う。初年度は幅広いチャネルに投下することで、どこからのアプローチがより効果的なのかを確認する。</li> <li>・新規事業開発支援 (委託料) : 8,800千円 誘致した企業等による地方発の新規事業について、ビジネスモデル等のコンペティションを行うとともにメディア露出を行うことにより、他地域への展開も支援し、立地のインセンティブとする。</li> <li>・人材育成 (委託料) : 3,300千円 育成するモデル人材像を定めるとともに、地場の民間企業等の人材に対して、メディア活用をするための実務についてのノウハウ移転を行うことで、事業の持続可能性を高める。</li> </ul>		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域における新規雇用者数 (+3人)</li> <li>②本事業によって誘致したサテライトオフィスの立地件数 (+4社)</li> <li>③育成したプラットフォーム人材によるメディア活用施策数 (+6件)</li> </ul> <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	関連URL	調整中



# 事業概要【Re:公民連携プロジェクト】

推進当初

申請者	岩手県紫波町	初回採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	13,350千円 (1,200千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民連携事業により得られた地方創生推進に係る効果を検証し、今後展開する事業へとつなげる</li> <li>・「オガールプロジェクト」の効果を農村地域に波及させ、町全体の持続的な発展を目指す</li> <li>・オガールプロジェクトの核施設である「オガールプラザ」の、デジタル技術を活用したリニューアルに向けて調査・設計を行う</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費  ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民連携を振り返り、未来を考えるシンポジウム・講演会等の開催に係る経費 謝金及び旅費 400千円</li> <li>・(仮称) 公民連携検証・検討委員会の設立及び開催に関する経費 委員謝金及び旅費 300千円</li> <li>・「紫波町公民連携白書」作成に係る調査・研究経費 (委託料) 500千円</li> </ul>		
KPI  ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> <li>①紫波町情報交流館の来館者数 (+97,000人)</li> <li>②オガールプロジェクト等に関連する紫波町への有料視察件数 (+68件)</li> <li>③オガールエリア内の来場者数 (+184,000人)</li> </ol>		関連URL  (交付金の具体的用途・実施体制) <a href="https://www.town.shiwa.iwate.jp">https://www.town.shiwa.iwate.jp</a> (効果検証) <a href="https://www.town.shiwa.iwate.jp/soshiki/4/2_13_machihitoshigoto/762.html/">https://www.town.shiwa.iwate.jp/soshiki/4/2_13_machihitoshigoto/762.html/</a>

# 地方創生拠点整備タイプ (当初予算分)

申請者	岩手県盛岡市	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	632,669千円 (28,063千円)
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ (当初予算分) ※R6年度はR5年度補正予算により早期執行	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	産地直売所や飲食店舗、農業振興や地域の魅力発信機能を備えた道の駅を整備するとともに、道の駅内に新たに多様な属性の人のオープンな対話の場として「フューチャーセンター」を設置し、オープンイノベーションを促進することで、道の駅を「稼げる農業の拠点」とし、農畜産物の付加価値の向上や関係人口の増加を図る。		
整備内容・ 利活用方策  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>道の駅において、商品の販売やメニューの提供、情報発信・交流を行うとともに、高校・大学と連携した商品開発や農業の魅力発信を行うことで、農畜産物の高付加価値化を図る。</p> <p>○施設整備等 (設備整備・用地造成を除く) の内容 【建築物本体工事】 建築工事費 8,930千円 【建築物と不可分な設備工事】 電気設備工事費 3,177千円、機械設備工事費 5,556千円</p> <p>○効果促進事業 (ハード事業) の内容 【地域内案内看板設置工事】 10,400千円</p>		 <p>イメージパース</p>
KPI  ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①玉山地域の新規就農者数(+10人) ②玉山地域の産直年間利用者数(+45,000人) ③フューチャーセンターで取り組むプロジェクト数 (+25件) ④フューチャーセンターのプロジェクトに参加する高校生・大学生の人数 (+100人)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="#">交付金の具体的用途等について</a> <a href="#">効果の検証について</a></p>

# 事業概要【一関市大東地域の農産物等の魅力を創造・発信する「道の駅」整備事業】

拠点当初

申請者	岩手県一関市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R6年度	期間中の交付対象事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	718,322千円 (494,655千円)
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ (当初予算分)	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	人の流れが盛んな国道343号沿いに「道の駅」を整備し、地域で生産された農産物を含む地元の自慢の味を消費者に提供することにより、地域の魅力発信や消費拡大を促進するとともに、農業者、商工業者、地元高校や市などが連携して、新たな商品や特産品の開発に取り組み地元農産物の高付加価値化を推進する。		
整備内容・ 利活用方策  ※経費内訳はR6年度事業費	<p>道の駅において、農産物の高付加価値化により生み出されたプライベートブランド商品の販売、地域食材を使った料理の提供、SNS等を活用した情報発信等を行うとともに、デジタルサイネージやPOSシステム等のデジタル技術を活用し、施設運営における生産性と売上の向上を図る。</p> <p>○施設整備等 (設備整備・用地造成を除く) の内容</p> <p>【建築物本体工事】 建築工事費 233,852千円</p> <p>【建築物と不可分な設備工事】 電気設備工事費 69,268千円 機械設備工事費 79,079千円</p> <p>○効果促進事業 (ハード事業) の内容</p> <p>【外構工事】 41,772千円 【施設設備工事】 23,650千円</p> <p>【無停電化設備設置工事】 太陽光発電設備工事費 22,660千円 自家発電設備工事費 13,387千円</p> <p>【建設工事監理】 3,987千円</p> <p>○効果促進事業 (ソフト事業) の内容</p> <p>【POSシステム導入費用】 7,000千円</p>		
KPI  ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①施設売上高 (+42,056千円)</p> <p>②運営団体との契約者数 (+200人)</p> <p>③開発商品数 (+25個)</p> <p>④農業算出額 (+10,500千円)</p>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/index.cfm/7,89227,125.html">https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/index.cfm/7,89227,125.html</a></p>

# 事業概要【地域資源を活かした農村価値向上と人材育成によるまちづくり事業】 拠点当初

※民間事業者の施設整備に対する間接補助

申請者	岩手県紫波町	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R8年度	期間中の交付対象事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	902,920千円 (439,802千円)
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ (当初予算分) ※R6年度はR5年度補正予算により早期執行	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	体験農園や園内通路、エリア内の修景機能を高める園庭 (ノウルガーデン) の整備、町内の特産物等の利用したレストラン等やマーケット機能、温浴施設等の魅力向上施設の整備、定住促進住宅の整備により、若者にとって魅力あるまちづくりと移住・定住を実現するための施設として利活用を図る。		
整備内容・利活用方策 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>校舎を農業等の体験施設などを備えた複合施設として改修し、また校庭に魅力向上施設や体験農園等を備えた機能を整備し、地元の若者や町内外の希望者向けに農業体験等を実施する「地方創生アカデミー事業」を施設で行うことにより、産業振興とともに人材の育成、定住促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○施設整備等 (設備整備・用地造成を除く) の内容                     <ul style="list-style-type: none"> <li>【魅力向上施設整備】 整備補助金 84,502千円</li> <li>【定住促進住宅整備】 整備補助金 126,500千円</li> </ul> </li> <li>○効果促進事業 (ハード事業) の内容                     <ul style="list-style-type: none"> <li>【ノウルガーデン整備】 造成等工事負担金 227,700千円</li> </ul> </li> <li>○効果促進事業 (ソフト事業) の内容                     <ul style="list-style-type: none"> <li>【PR機運醸成事業】 使い方ワークショップ委託費 1,100千円</li> </ul> </li> </ul>		 
KPI <small>※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①事業を通じた新規雇用者数 (+8人)</li> <li>②地区の転入出者数 (+54人)</li> <li>③ノウルガーデン利用者数 (+7,100人)</li> <li>④地元事業者の関連事業者数 (+11人)</li> </ul>		関連URL 調整中

# 事業概要【大更駅前賑わい創出拠点整備事業】

拠点当初

※民間事業者の施設整備に対する間接補助

申請者	岩手県八幡平市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,000,000千円 (250,000千円)
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ (当初予算分)	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	大更駅前にシェアオフィス、コワーキングスペース・一時預かり施設・子育て支援等の機能を持った複合施設を整備。子育て世代の多様な働き方に対応するとともに、交流の場を整備することで、移住・定住の促進を図る。		
<p><b>整備内容・利活用方策</b></p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<p>子育て支援施設・屋根付き公園・移住定住センター・イベントスペース・コワーキングスペース・チャレンジショップ・観光案内などの機能を有する複合施設を整備し、施設内にコワーキングスペースを設けることにより、事務所を持たない事業者の活動を支援する。</p> <p>施設内にはデジタルサイネージによる案内板を設け、公共交通機関の時刻表の掲示、施設の予約状況、観光案内を実施する。</p> <p>○施設整備等 (設備整備・用地造成を除く) の内容</p> <p>【建築物本体工事】487,619千円 (うち、交付対象事業経費 250,000千円/内訳:八幡平市 250,000千円)</p> <p>・建築工事費 487,619千円 (うち、交付対象事業経費 250,000千円)</p>		
<p><b>KPI</b></p> <p>※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>①地域へのUIターン数 (+125人)</p> <p>②施設の利用者数 (+30,000人)</p> <p>③JR花輪線大更駅1日当たり乗車人員 (+170人)</p> <p>④20-40代のうち子育てしやすいと回答した割合 (+17%)</p>	関連URL	調整中

# 地方創生拠点整備タイプ (補正予算分)

# 事業概要【半導体製造装置を備えた人材育成拠点の整備計画】

拠点補正

申請者	岩手県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	399,942千円
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（補正予算分）	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	デバイスメーカーから製造装置メーカーまで多様な半導体関連企業が集積している本県の特徴を生かし、産学官が連携し半導体人材を育成することで、半導体関連企業の更なる業容拡大と集積を図り、もって、安定した雇用の創出及び所得の向上による地域経済の活性化を図る。		
整備内容・利活用方策	<p>半導体製造装置を用いた各種研修や半導体製品の分解展示等を実施する施設を整備し、半導体製造装置エンジニア育成、次世代人材育成、ものづくり情報発信等を実施する。施設の整備主体は、半導体関連産業支援策等に関する知見を有し、関係する支援機関や業界団体等との連携実績がある(公財)いわて産業振興センターが担う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人材育成施設整備費：250,000千円</li> <li>・駐車場工事費：10,000千円</li> <li>・半導体製造装置：135,432千円</li> <li>・備品：4,510千円</li> </ul>	<p>【施設の機能】</p>	
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域における新規雇用者数（+1,000人）</li> <li>②半導体関連産業の製造品出荷額（+1,000億円）</li> <li>③本施設で実施するSEAJ推奨安全教育の修了者数（+100人）</li> <li>④地場企業の半導体関連取引成約件数（+150件）</li> </ul>	関連URL	<a href="https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html">https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/suishin/1011373/1011374.html</a>

# 事業概要【「防災教育×体験型観光」による地域産業推進事業】

拠点補正

申請者	岩手県宮古市	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	308,704千円
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（補正予算分）	事業分野	観光分野
目的（効果）	本市は、東日本大震災により甚大な被害を受け、復旧復興に向けた取り組みを進めている。災害を忘れないため、更なる復旧復興を目指し、「防災教育×体験型観光」による拠点整備により周辺観光施設と融合した新たな観光メニューを造成し、「通過型」の観光地から「滞在型」の観光地へのシフトを図ることで、観光業の振興を目指すとともに、観光客の滞在時間を延伸により市内の各種産業・経済に好循環を促し、市の稼ぐ力の向上を目指す。		
整備内容・利活用方策	<p>「防災教育×体験型観光」をコンセプトに、教育旅行をはじめとした観光客の受け入れ施設を整備する。施設内にはWi-Fiを整備し、来館者の利便性を図るとともに、デジタルパンフレットを活用した情報発信を行う。</p> <p><b>【施設機能】</b></p> <p>①展示機能（デジタルサイネージを活用した災害の歴史等の資料展示）</p> <p>②体験機能（ワークショップの実施、震災経験者との語りを通じ防災意識を醸成）</p> <p><b>【整備概要】</b></p> <p>軽量鉄骨造、延床415㎡</p> <p>建物はZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）を実現</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物整備費：466,719千円</li> <li>・デジタルサイネージ設置費等：36,500千円</li> </ul>		
KPI	<p>①観光消費額（+1,750千円）</p> <p>②延べ宿泊者数（+30,000人）</p> <p>③来訪者満足度（+1.0%）</p> <p>④リピーター率（+0.5%）</p>	関連URL	<p><a href="https://www.city.miyako.iwate.jp/kikaku/sougousenryaku_koukakensyou.html">https://www.city.miyako.iwate.jp/kikaku/sougousenryaku_koukakensyou.html</a></p>

※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値

# 事業概要【文化財収蔵庫改修事業】

拠点補正

申請者	岩手県二戸市	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	170,583千円
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（補正予算分）	事業分野	農林水産分野
目的（効果）	<p>国産漆の約8割を生産する日本一の産地であり、漆器の材料となる漆の生産から製作までを一貫して行うことができる唯一の地域において、漆産業が受け継がれてきた取り組みや文化のストーリーを理解し体感できる拠点をづくり、漆産業の振興と地域の活性化を目指す。</p>		
整備内容・利活用方策	<p>文化財収蔵庫において、ARやデジタルサイネージを活用した重要文化財などの情報や展示している道具等の利用シーンの投影など、来館者がより具体的にイメージできるよう、これまでの「保存する施設」から「体感し学ぶ施設」への改修により、来館者数の増加を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築物本体工事：67,892千円</li> <li>・電気及び機械設備工事：62,788千円</li> <li>・デジタル技術活用の整備：39,903千円</li> </ul>		
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域における農林水産就労者数（+5人）</li> <li>②漆器出荷合計額（+9,000千円）</li> <li>③収蔵庫及び周辺施設の利用・来館者数（+4,000人）</li> </ul>	関連URL	<a href="https://www.city.ninohe.lg.jp">https://www.city.ninohe.lg.jp</a>

# 事業概要【紫波町スポーツ交流拠点整備事業】

拠点補正

申請者	岩手県紫波町	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	399,745千円
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（補正予算分）	事業分野	まちづくり分野
目的（効果）	<p>紫波運動公園内に、プロスポーツクラブと来園者が共用するクラブハウスを整備する。総合戦略に掲げている「大人だけでなく小中学生や高校生、大学生が地域の豊かな資源に触れることで、「暮らし続けたい」そして「（一度町外に出ても）戻ってきたい」と思えるまちづくりに取り組みます。」という構想の実現に向けて、年齢や性別を超えて多様な世代がスポーツに親しみ、新たな交流を生み出す環境を整備する。</p>		
整備内容・利活用方策	<p>既存の観客スタンドを解体し、跡地に新たにクラブハウスを整備する。合わせて、公園内も改修し、キッチンカー等の営業ができる環境に機能を向上させ、園内の占有利用によって直接的に消費が起きる環境を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラブハウス整備費…303,710千円</li> <li>・既存施設の解体（観客スタンド）…55,000千円</li> <li>・園路植栽撤去…8,000千円</li> <li>・園内Wi-Fi整備費…10,000千円</li> <li>・芝グラウンド散水改良工事…5,000千円</li> <li>・備品購入…18,035千円</li> </ul>		
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域の人口・世帯数（+150世帯）</li> <li>②公園内での消費が発生するイベント回数（+28回）</li> <li>③公園の占有使用による物品・食品等の販売回数（+30回）</li> <li>④プロスポーツチーム試合回数（+12回）</li> </ul>		<p>関連URL</p> <p><a href="https://www.town.shiwa.iwate.jp/soshiki/4/2_1_1/168983370527297/">https://www.town.shiwa.iwate.jp/soshiki/4/2_1_1/168983370527297/</a></p>

# 事業概要【ふれあいらんど岩泉再整備事業】

拠点補正

申請者	岩手県岩泉町	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	372,743千円
事業タイプ・類型	地方創生拠点整備タイプ（補正予算分）	事業分野	観光分野
目的（効果）	既存アウトドア施設にコテージやグランピング等を整備し、アウトドアを核とした岩泉町の魅力を活かしたアクティビティ等の体験型コンテンツや季節の地元食材を生かした料理の提供、地元酒蔵の地酒やクラフトビールの提供など上質な体験やサービスを提供し、交流人口の増加を図りたい。		
整備内容・利活用方策	<p>既存アウトドア施設を再整備し、通年にわたる誘客、滞在型観光の推進、キャンプ場利用者の更なる客層の取り込み、インバウンド需要の取り込みを図り、官民連携により自立した運営体制を導入する。敷地内にはWi-Fi環境を整備し、一般利用者のデジタル環境向上による利用促進やワーケーション、オンライン会議によるビジネス利用者に対応する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コテージ、グランピング等整備費：257,630千円</li> <li>・センターハウス等改修費：67,854千円</li> <li>・オートキャンプ場区画変更等整備費：41,759千円</li> <li>・Wi-Fi設置費：5,500千円</li> </ul>		
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域における観光消費額（+120,351千円）</li> <li>②施設売上額（+84,009千円）</li> <li>③施設利用者数（宿泊）（+3,195人）</li> <li>④町内観光入込客数（+89千人）</li> </ul>	関連URL	<a href="https://www.town.iwaizumi.lg.jp/">https://www.town.iwaizumi.lg.jp/</a>

# 事業概要【野田村の息吹をつなぐ交流物産等複合施設整備事業】

拠点補正

申請者	岩手県野田村	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	839,721千円
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（補正予算分）	事業分野	農林水産分野
目的（効果）	全線開通した三陸沿道道路インターチェンジに隣接した用地に、村の玄関口となる「交流物産等複合施設」を整備し、地域の特色ある生産物や特産品の販売を通じ、「しごと」の創出・地域産業の発展を図る。		
整備内容・利活用方策	<p>交流物産等複合施設において、地元生産者や関係団体と連携した新商品開発や高付加価値化につながる生産ストーリー等情報発信するとともに、広い駐車場・トイレ棟を整備することで三陸沿岸道路利用者を誘客し、売上向上を図る。</p> <p>○施設整備等（設備整備・用地造成を除く）の内容                  【建築物本体工事】 建築工事費 401,950千円                  【建築物と不可分な設備工事】 電気設備工事費 148,374千円、機械設備工事費 162,248千円</p> <p>○効果促進事業（ハード事業）の内容                  【外構一式工事】 駐車場整備費 127,149千円</p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①地域における農林水産就労者数（+8人） ②本施設を利用する農林水産物生産者の出荷額（+40,774千円） ③本施設での新商品開発数及びブランド化商品数（+7品） ④本施設での新規出店者数（+15者）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制・効果検証） <a href="https://www.vill.noda.iwate.jp/index.html">https://www.vill.noda.iwate.jp/index.html</a>